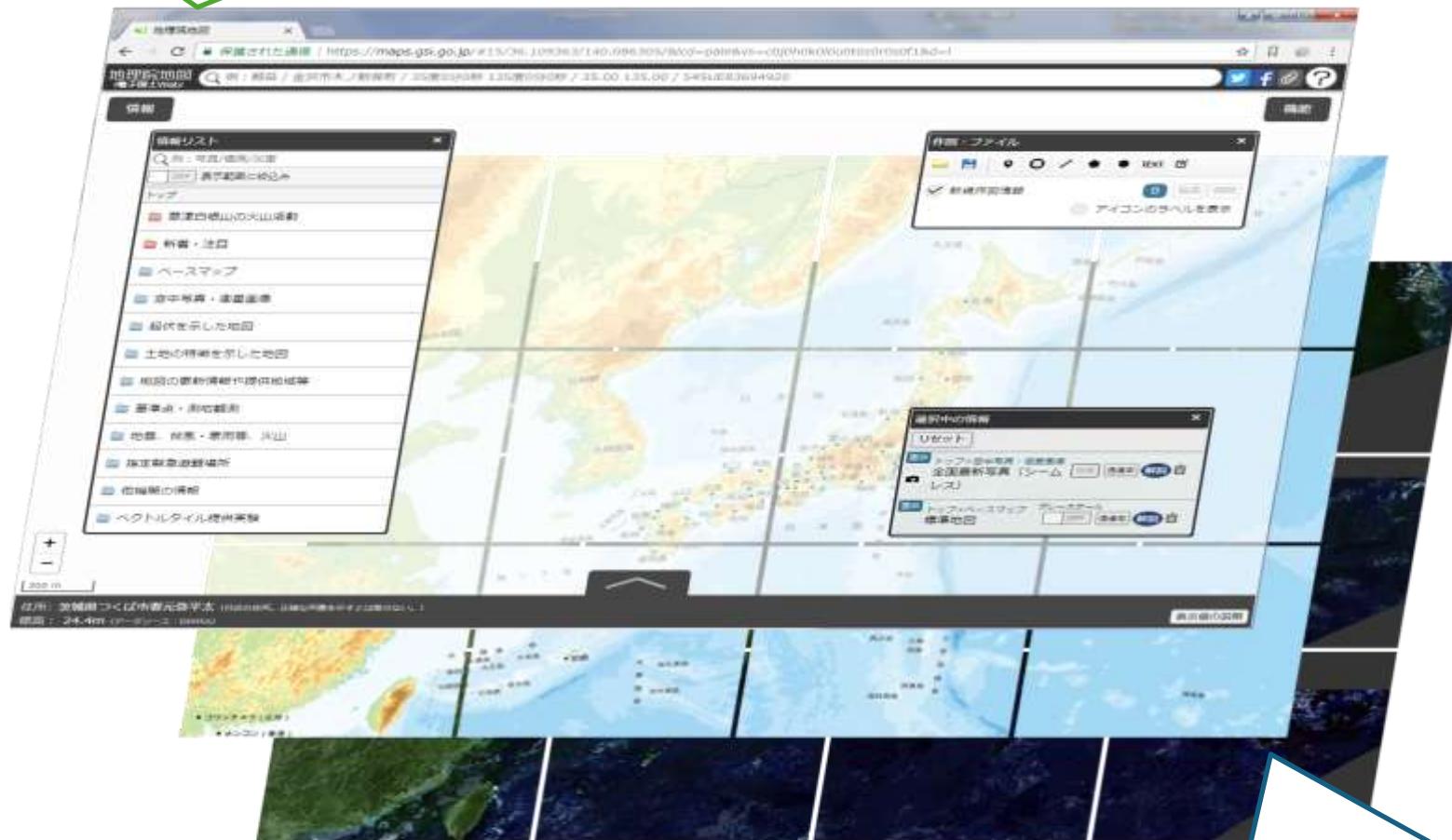


地理院地図に関する最近の話題

国土地理院 地理空間情報部
情報普及課

「地理院地図」と「地理院タイル」

地理院地図（ウェブサイト）



地理院タイル（地図データ）

1. 地理院地図の運用状況

2025年 (2025-01-01/12-31)

順位	タイル名	全体比
1	標準地図	36.3%
2	淡色地図	34.3%
3	陰影起伏図	11.1%
4	全国最新写真（シームレス）	6.9%
5	最適化ベクトルタイル	1.7%
6	標高タイル (DEM5A)	1.3%
7	白地図	1.2%
8	標高タイル (DEM10B)	0.9%
9	空中写真（1974年～1978年）	0.7%
10	色別標高図	0.7%
11	空中写真（1961年～1969年）	0.6%
12	電子国土基本図（オルソ画像）（2007年～）	0.5%
13	地理院地図Vector	0.5%
14	地形分類（自然地形）	0.2%
15	空中写真（1979年～1983年）	0.2%
16	空中写真（1945年～1950年）	0.2%
17	空中写真（1987年～1990年）	0.2%
18	標高タイル（地球地図全球版標高）	0.2%
19	傾斜量図	0.1%
20	空中写真（1984年～1986年）	0.1%

ベースマップ

- 標準地図と淡色地図がツートップ
やや標準地図の割合が多い

ベクトルタイル

- 最適化ベクトルタイルのニーズが
高まっている

空中写真

- 全国最新写真（シームレス）のほか、
1960,70年代に一定の需要がある

その他

- 陰影起伏図のアクセスが多い
標高タイル、色別標高図、傾斜量図等
地形に関連するデータがランクイン

色分けの種類

- ベースマップ
- ベクトルタイル
- 空中写真
- その他

2025年 (2025-01-01/12-31)		
順位	タイトル名	全体比
1	標準地図	41.9%
2	写真	9.3%
3	年代別の写真（1961年～1969年）	4.6%
4	年代別の写真（1974年～1978年）	3.9%
5	淡色地図	3.3%
6	年代別の写真（1987年～1990年）	2.7%
7	年代別の写真（1979年～1983年）	2.2%
8	年代別の写真（1984年～1986年）	2.1%
9	年代別の写真（1945年～1950年）	2.0%
10	色別標高図	1.5%
11	年代別の写真（時系列表示）	1.4%
12	自分で作る色別標高図	1.4%
13	白地図	1.4%
14	年代別の写真（1936年～1942年頃）	1.4%
15	全国最新写真（シームレス）	1.3%
16	陰影起伏図	1.2%
17	年代別の写真（1928年頃）	1.0%
18	年度別写真（2007年）	0.7%
19	地形分類（自然地形）	0.7%
20	自然災害伝承碑	0.6%

ベースマップ

- デフォルト設定の標準地図が圧倒的
ベースマップアイコンからの写真表示が多い
淡色地図・白地図の利用も一定あり

空中写真

- 最新写真や時系列表示より、各年代を特定した
選択表示が多い

その他

- 自分で作る色別標高図や陰影起伏図、地形
分類(自然地形)のほか、自然災害伝承碑が
ランクイン

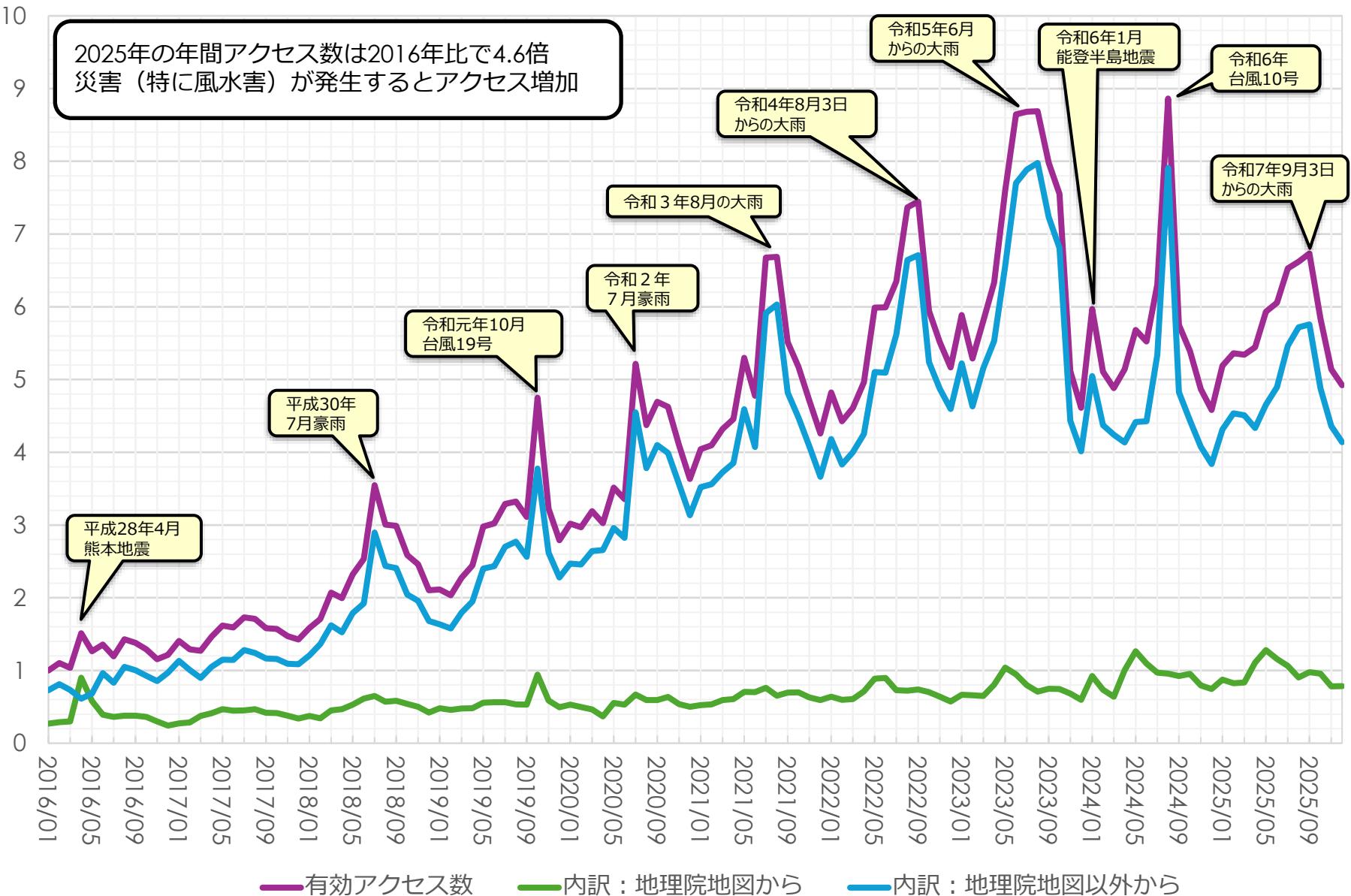
色分けの種類

- ベースマップ
- 空中写真
- その他

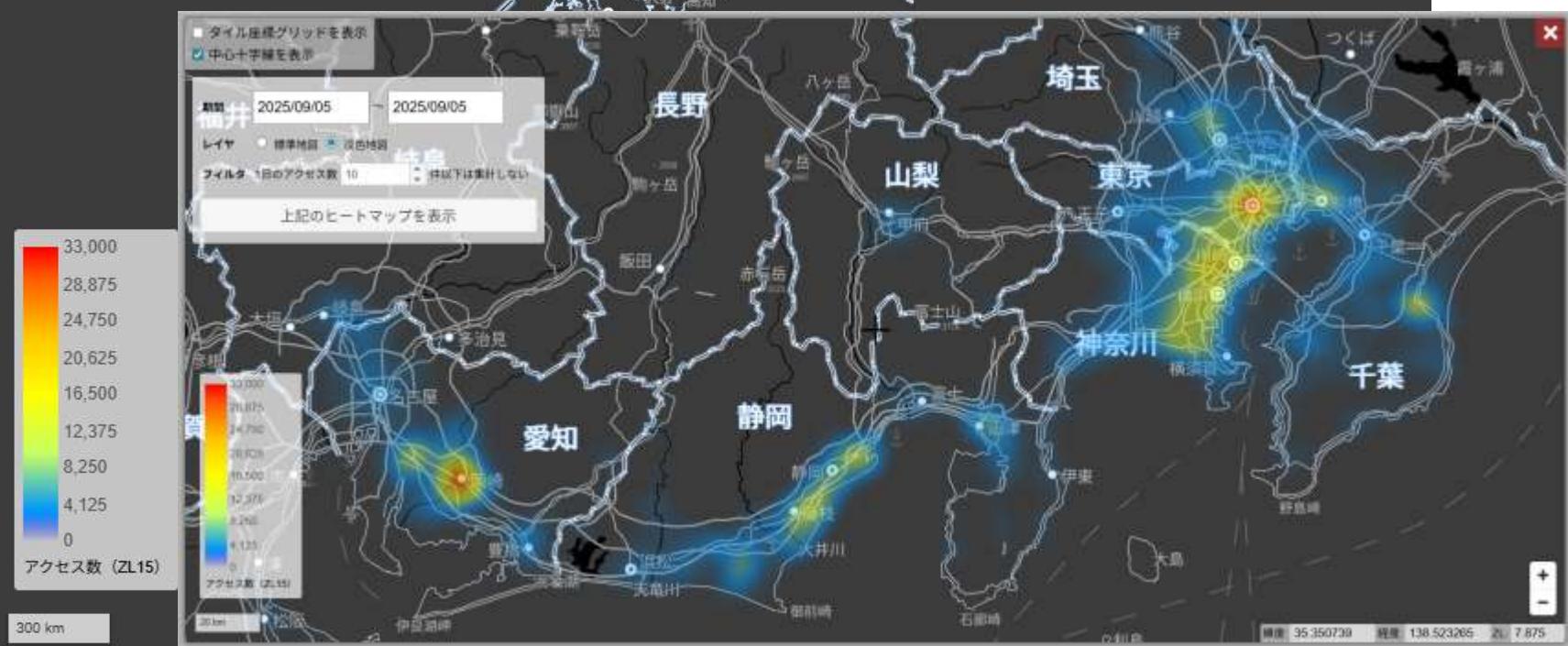
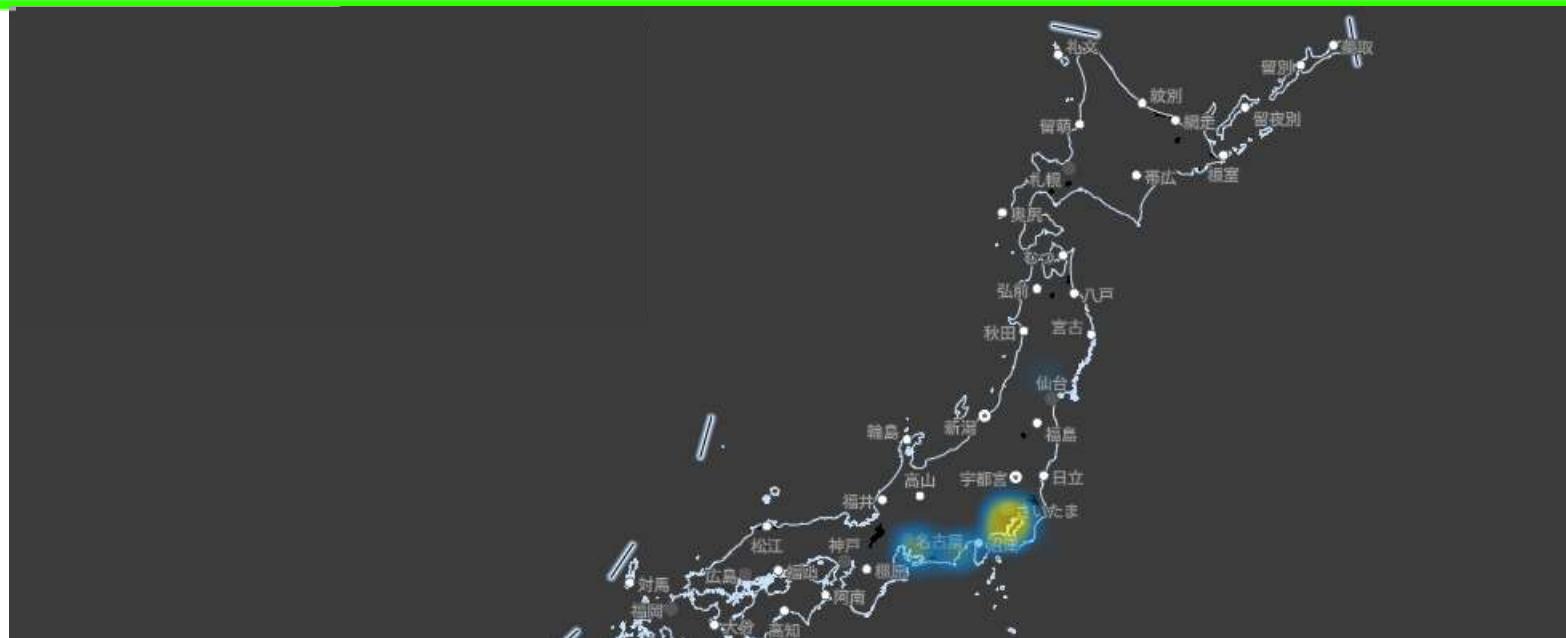
地理院タイルへのアクセス数(2016/2025年)

国土地理院

2016年1月の有効アクセス数=1

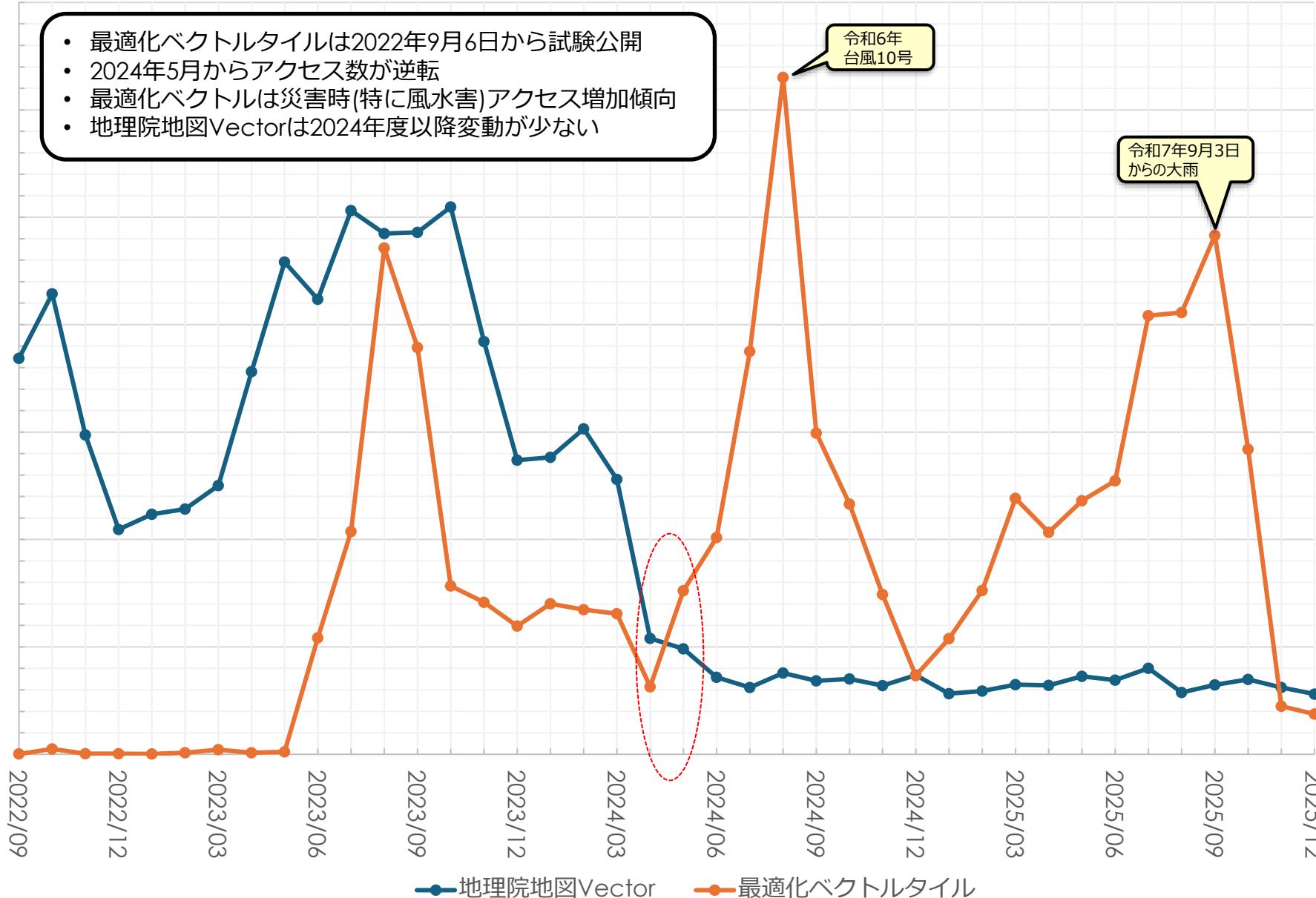


2025年最多アクセス日のヒートマップ



地理院地図Vectorと最適化ベクトルのアクセス数比較

- 最適化ベクトルタイルは2022年9月6日から試験公開
- 2024年5月からアクセス数が逆軸
- 最適化ベクトルは災害時(特に風水害)アクセス増加傾向
- 地理院地図Vectorは2024年度以降変動が少ない



2. 地理院地図のコンテンツ

点群タイル閲覧サイト試験公開

全国最新写真（シームレス）の更新

標高タイルの更新（標高改定・DEM1A）

地理院地図（中・小縮尺タイル）のリニューアル

3次元地図のウェブ地図での可視化

- 「点群タイル」をウェブ地図上で臨場感のある立体的な表現で重ねて閲覧できるサイトを昨年3月26日より試験公開
 - 各計測点は計測時に得られた写真画像と同じ色で表示、臨場感のある立体的な表現や他の地図等との重ね合わせで見ることも可能
- < <https://gsi-cyberjapan.github.io/3dpc-3dtiles/> >



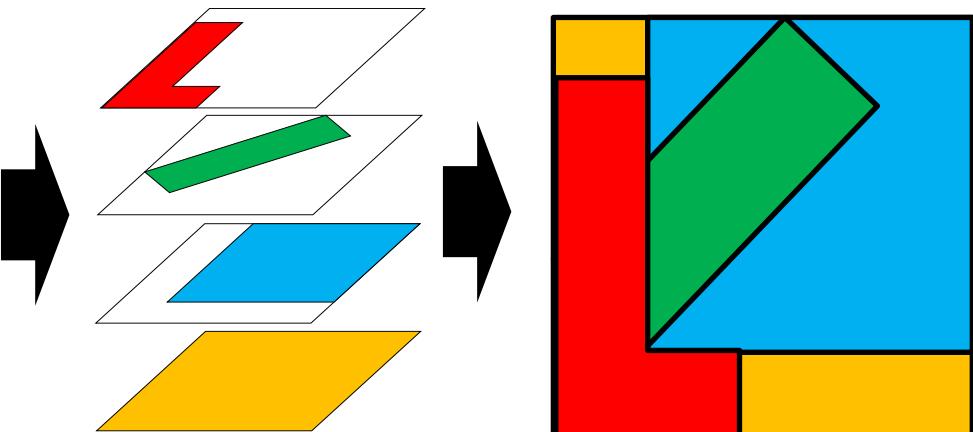
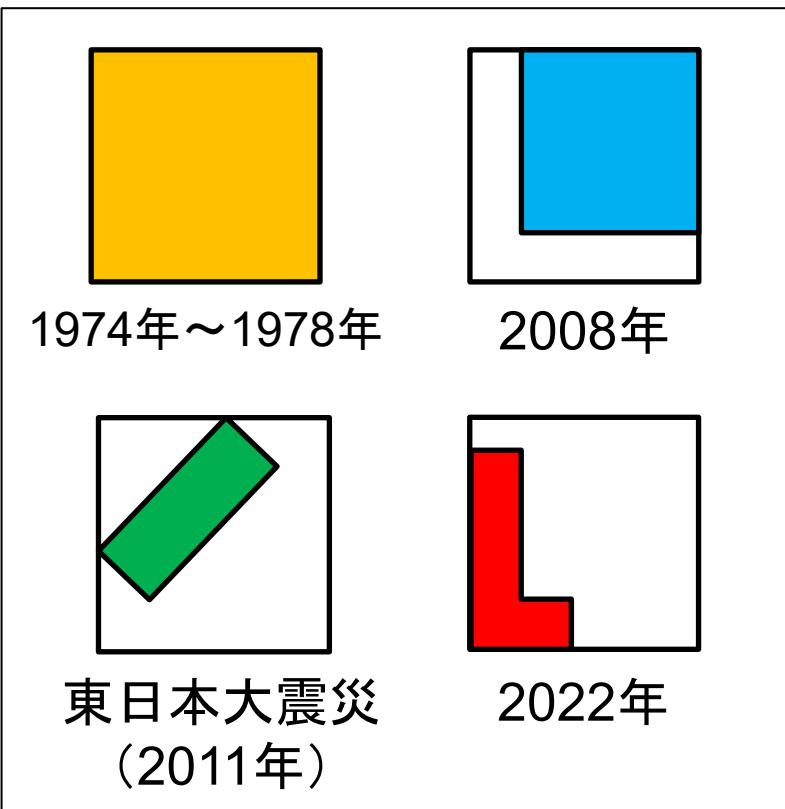
全国最新写真（シームレス）は、国土地理院が保有する以下の各空中写真を組み合わせて作成した、全国をシームレスに閲覧することができる写真レイヤ。

- ① 電子国土基本図(オルソ画像)
- ② 東日本大震災後正射画像
- ③ 森林(国有林・民有林)の空中写真(林野庁)
- ④ 地方公共団体等の空中写真
- ⑤ 簡易空中写真
- ⑥ 國土画像情報
- ⑦ 人工衛星画像

データソース	全国最新写真（シームレス）
ズームレベル	14~18
提供範囲	
提供開始	平成28年12月21日
備考	<p>この地理院タイルは「電子国土基本図（オルソ画像）」、「東日本大震災後正射画像」、「森林（国有林・民有林）の空中写真（林野庁）」、「地方公共団体等の空中写真」、「簡易空中写真」、「國土画像情報」から作成しております。</p> <p>詳細については、「シームレス空中写真について [PDF 199KB]」をご覧ください。</p> <p>なお、一部において、米国航空宇宙局（NASA）/米国地質調査所（USGS）の地球観測衛星Landsat-8の画像、Axelspace CorporationのGRUS画像を使用しております。GRUS画像を含むタイル画像を利用する場合は、「国土地理院コンテンツ利用規約」で定める方法での出所明示に加え、以下の出所もあわせて明示してください。</p> <p>「GRUS画像（© Axelspace）」</p> <p>※GRUS画像範囲： 北緯20度24分28秒～北緯20度27分21秒、 東経136度3分58秒～東経136度8分25秒</p>



- 年代別の写真（国土画像情報、東日本大震災写真、年度別写真等）を古い順に下から合成することで生成
- 重ねるタイルは透過PNGタイルを使用



課題：最新写真が「新しくない」地区が残存 ⇒ 「全国最新写真」とはいえない？



解決策

- 地方公共団体が整備したオルソ画像を活用した地理院タイル形式のデータを作成・公開することにより、全国最新写真（シームレス）の最新化を図る。

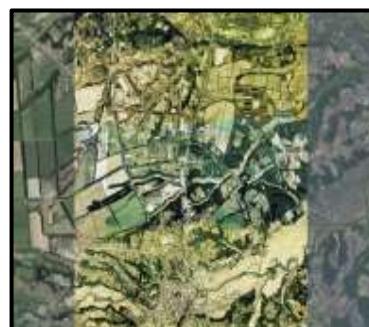


提供されたオルソ画像をシームレス写真化し、順次公開

地理空間情報活用推進基本法の基本理念

「関係機関の連携の強化」「地理空間情報の共用」に基づき、地域連携の取組の一環として実施

【更新イメージ】東北新幹線（七戸十和田駅周辺）



更新前の写真



更新後の写真

地方公共団体



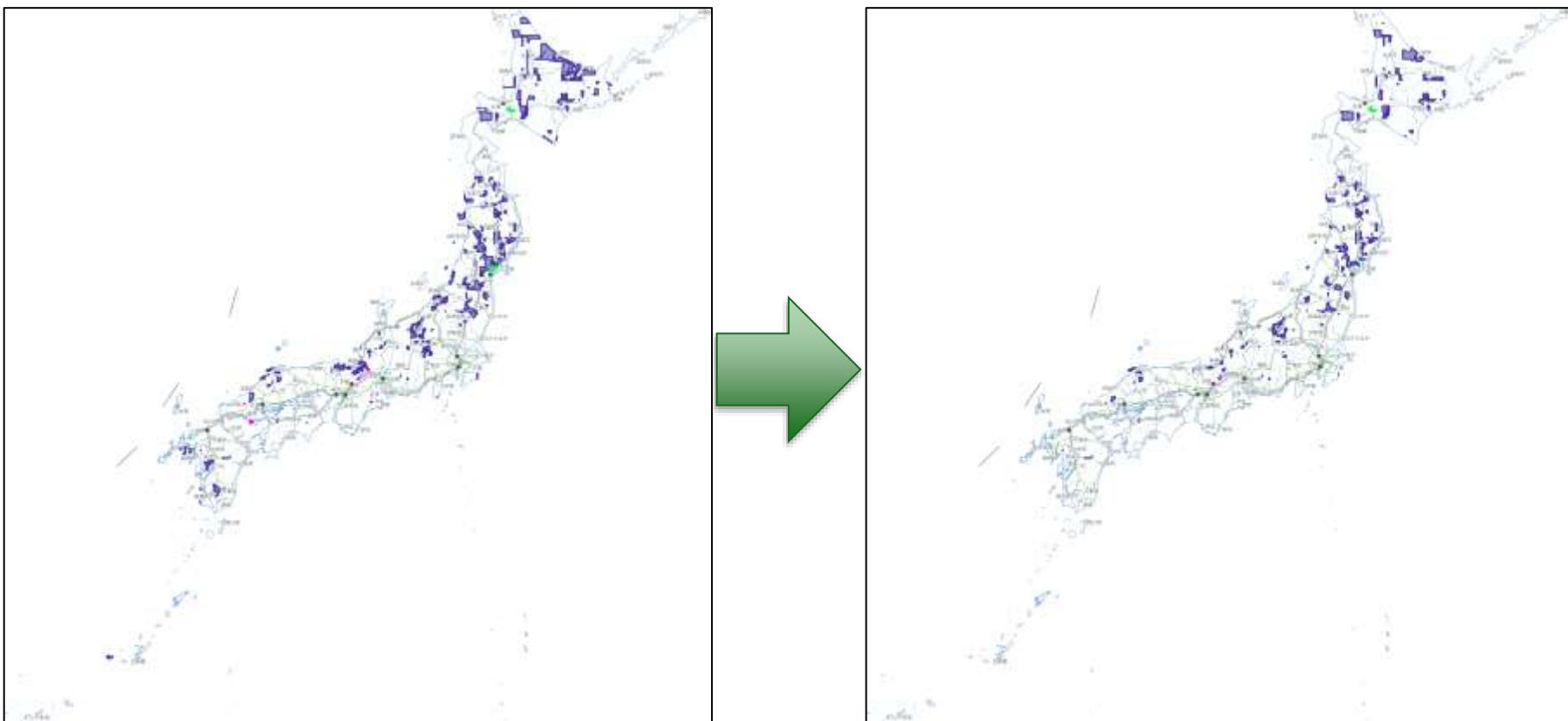
国
土
地
理
院

地方測量部等が窓口となって
地方公共団体と調整

1970～80年代の古い写真が使用されている範囲

撮影年	おおよその面積（平方キロメートル）	
	2025年5月	2026年1月
1974 / 1978	22,000	9,360
1979 / 1983	720	7
1984 / 1986	390	170

約59%減少



- 昨年3月から基盤地図情報 DEM1A から作成した標高タイル DEM1A を地理院地図で公開（ただし、標高改定前の成果）

公開の範囲（2026-01時点）

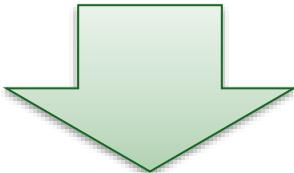
ZL17まで対応し、従来のDEM5Aよりも詳細な地形表現が可能に（標高タイルDEM5はZL15まで）

DEM5A → DEM1A
(点群タイル閲覧サイトで表示)

(参考)宮城県南三陸町志津川

昨年3月以降

- 全国の基準点の標高成果について、**2025年4月1日に、衛星測位を基盤とする最新の値（測地成果2024）へ改定**
- 基盤地図情報（数値標高モデル）は、2025年3月31日時点の最新データに**標高補正を実施し、同年7月31日に全国を更新**
- 基盤地図情報（数値標高モデル）**1mメッシュDEM及び5mメッシュDEMを整備し、2025年10月31日に更新**

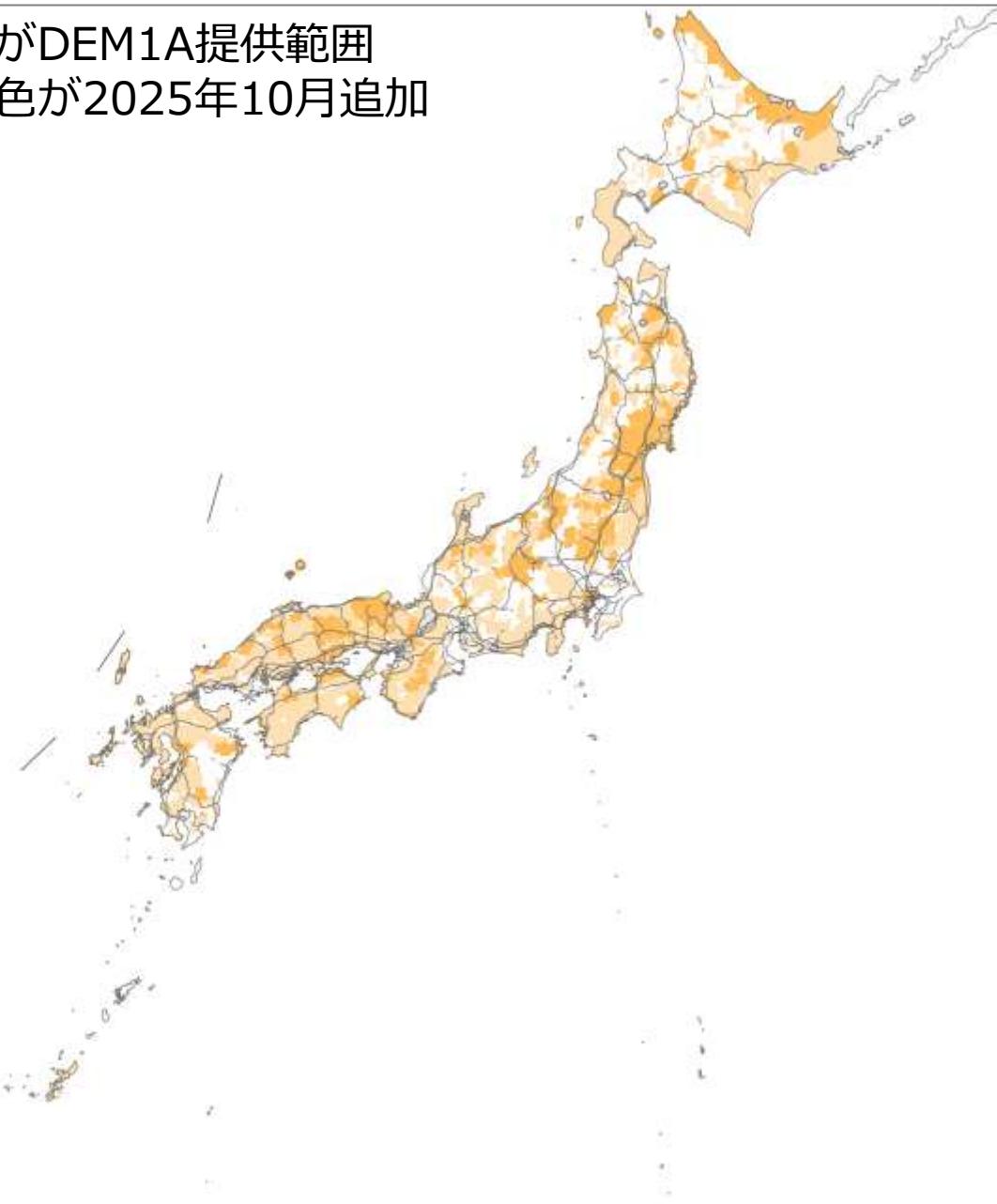


これらを受け、全国の標高タイル更新を実施



今年3月を目途に更新された標高タイルの配信開始予定

着色部がDEM1A提供範囲
濃い橙色が2025年10月追加



基盤地図情報ダウンロードサービス

お知らせ

ログイン機能を利用する場合
画面右上の【ログイン】をク

令和7年4月1日に電子基準点

令和7年7月31日以降に提供

【留意事項】

・座標参照系が「JGD2011」か

2026-01-06 メンテナンスの

システムメンテナンスのため
利用者の皆様には、御不便を
メンテナンス実施日時(予定)

2025-12-08 提供データの再

2025年10月31日に公開し、2
東北地方区分のデータにつ
皆様には大変ご迷惑をおかけ

2025-10-31 提供データを整

2025-10-31 提供データを整

コード等 ヘルプ等 ログイン

過去のお知らせ

再開しました。

広範囲での詳細な地形・地名・建物等が把握できるようになります(令和8年度第2四半期予定)

ズームレベル14 描画内容の刷新（縮尺 5万分1相当の表現）

電子地形図50000（令和8年1月30日全国整備完了）の描画を適用



ズームレベル12～13 描画内容の刷新（縮尺 20万分1相当の表現）

電子地形図20万（図式改正予定）の描画を適用



- 国土地理院では、3次元電子国土基本図を整備中
→ウェブ地図での表示環境を開発中

3次元電子国土基本図とは

国土地理院では、2028年度末までに、建物、道路、鉄道を3次元化する計画です。

現状	3次元化イメージ
建物	2Dの平面図
道路(道路中心線)	2Dの直線
鉄道(軌道中心線)	2Dの直線

3次元化イメージでは、建物は立体的な形状、道路は高さが付いた曲線、鉄道も高さが付いた曲線で表現されます。

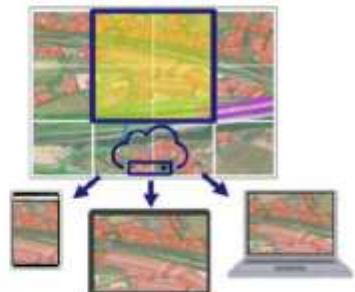
4. 国土を伝える

ウェブ最適化による3次元地図情報の利用推進

3次元地図データをウェブ上で、安定的に閲覧するためのデータ整備と環境整備等を実施する。

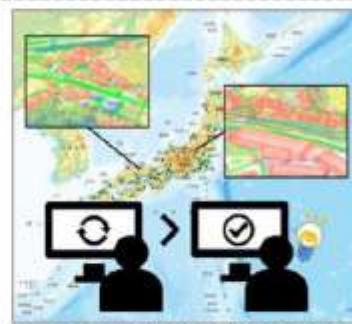
○3次元地図データの整備

- ・ウェブ地図に適したデータ形式への変換
- ・効率的な変換ツールの作成



○閲覧環境の最適化

- ・安定運用のための配信方法の効率化
- ・利便性向上のためのUIの改良



【効果】・国土の管理、防災施策等の適切かつ円滑な実施や、新産業の創出に寄与

令和8年度国土地理院関係予算決定概要資料
<https://www.gsi.go.jp/common/000274812.pdf>